若狭湾沿岸地域を貫く大動脈

舞鶴若狭自動車道

4車線化事業化
平成31年3月
舞鶴東IC～大飯高浜IC間　約4.1km
（令和5年10月竣工）
大飯高浜IC～小浜西IC間　約7.8km
令和2年3月
大飯高浜IC～小浜西IC間　約3.6km
令和4年3月
小浜西IC～小浜IC間　約7.6km

4車線化準備調査箇所選定
令和6年3月
三方五湖スマートIC～若狭三方IC間　約1.6km

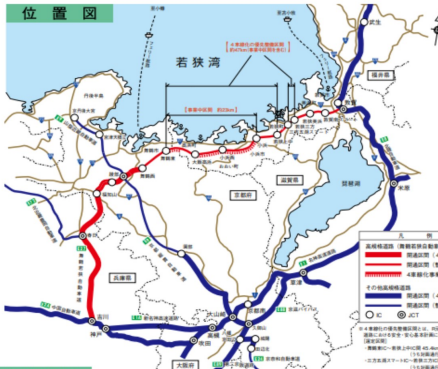
4車線化完成
令和3年3月
福知山IC～綾部IC間　約10.4km

敦賀舞鶴間道路整備促進期成同盟会

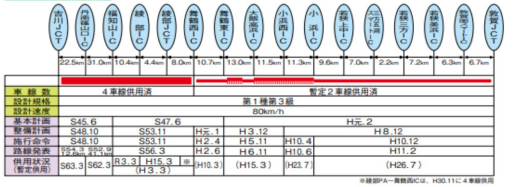
舞鶴若狭自動車道の概要

舞鶴若狭自動車道は、中国自動車道の吉川ジャンクション（兵庫県三木市）を起点として、福知山市、舞鶴市、小浜市を経て北陸自動車道の敦賀ジャンクション（福井県敦賀市）に至る延長約162kmの高速道路です。平成26年7月20日の全線開通により、中国自動車道、名神高速道路および北陸自動車道と一体となり、関西圏、中京圏、北陸圏の広域ネットワークが形成され、若狭湾沿岸地域（舞鶴市、敦賀市、小浜市、美浜町、高浜町、おおい町、若狭町）の観光・産業の発展並びに安全・安心の確保に大きく寄与します。
また、若狭湾沿岸地域が北陸圏と関西圏を結ぶ一つの高速道路で繋がることにより、災害時の代替ルートとして、広域交通の信頼性の確保に重要な役割を果たします。
走行性や安全性を確保し、日本海国土軸の一翼を担う国土強靭化に資する道路として暫定2車線区間の一日も早い4車線化が必要です。

位置図



進捗状況



車線数	4車線供用済			暫定2車線供用済			
設計規格	第1種第3級						
設計速度	80km/h						
基本計画	S45.6	S47.6		H元.2			
整備計画	S48.10	S53.11	H元.1	H3.12	H8.12		
施行命令	S48.10	S53.11	H2.4	H5.11	H10.4	H10.12	
路線発表	S48.3, S51.3	S56.3	H2.6	H6.11	H10.6	H11.2	
供用状況（暫定供用）	S63.3	S62.3	R3.3, H15.3, H3.3	H10.3	(H15.3)	H23.7	(H26.7)

※綾部JCT～舞鶴西ICは、H30.11に4車線供用

舞鶴若狭自動車道の整備効果

関西圏、中京圏、北陸圏を結ぶ広域ネットワークの構築

○若狭湾沿岸地域が一体となり、府県を越えた交流の活性化が図られます。
○中国自動車道、名神高速道路、北陸自動車道と一体となり、関西圏、中京圏、北陸圏の広域ネットワークを形成します。
○日本海国土軸の一翼を担い、関西交通の円滑化を促進し、若狭湾地域の発展に大きく貢献します。
○令和6年3月に北陸新幹線が敦賀まで延伸されたことにより交流人口が増加しており、二次アクセス交通手段としての需要も高まっています。

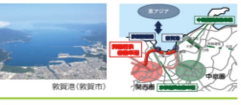
◆関西圏（兵庫）と北陸圏を結ぶ最短ルート
吉川～敦賀間において、舞鶴若狭自動車道を経由した場合、約33km短縮
舞鶴若狭自動車道経由　約162km
中国道・名神高速・北陸道経由　約195km

開通後10年間の経済波及効果

移動時間の短縮

物流ネットワークの強化

舞鶴若狭自動車道、京都縦貫自動車道および中部縦貫自動車道の全線開通により、関西圏、中京圏との物流ネットワークが強化され、福井県嶺南地域および京都府北部地域の産業振興に寄与します。



原子力災害時の広域避難ルート

「福井県広域避難計画要綱」や、京都府の「原子力災害に係る広域避難要領」では、万一の原子力災害が発生した際後から、30km圏外への避難先、ルート、輸送手段等が定められています。広域避難ルートに指定されている舞鶴若狭自動車道を事前の防災・減災対策として4車線化することで、さらなる広域避難の円滑化と早急な事故制圧が期待できます。

災害時における代替ルートの確保

災害時における代替ルートとして機能することで、道路交通の信頼性向上に寄与します。

平成30年6月の大阪北部地震の際、舞鶴若狭道が名神高速道路等の代替ルートとして機能しました。

舞鶴若狭自動車道の４車線化

舞鶴若狭自動車道の舞鶴西IC～敦賀JCT間は、現在、一部を除き、暫定的に上下１車線ずつの２車線で供用しています。
暫定２車線であることから、正面衝突による死傷事故や大規模災害発生時において長期間通行止めの恐れがあることなど、安全性や定時性に課題があり、高速道路としての機能が十分発揮できていない状況です。
このため、「高速道路における安全・安心基本計画」において、暫定２車線区間の一部（約47km）が優先整備区間に選定され、令和４年度新たに事業化された小浜西IC～小浜IC間の約7.6kmを含め、舞鶴東IC～小浜IC間の約23kmが事業化されたところです。
当同盟会としては、事業化された区間の早期開通を図るとともに、残る区間の４車線化が早期に事業化されるよう、関係機関に働きかけてまいります。

暫定２車線区間における事故（小浜IC～若狭上IC区間）

敦賀市口付近

●暫定２車線区間の４車線化

高速道路の暫定２車線区間については、令和元年９月に策定された「高速道路における安全・安心基本計画」において、４車線化を計画的に推進するため、課題の大きい区間が優先整備区間（約880km）に選定され、順次事業化されています。

対面通行の暫定２車線区間（約1,400kmうち有料約1,800km）

R元-9　**優先整備区間（約880km）を選定**
舞鶴若狭自動車道の舞鶴東IC～敦賀ICの約45km、三方五湖スマートIC～若狭三方IC間の約2.6kmが選定
（以下、３つの観点から課題を抽出した。評価
・概況マップ（課題）／利用状況（混雑の解消）／ネットワークの信頼性確保の観点
・個別マップ（課題）／事故危険箇所（事故の解消）／代替路（災害時の信頼性確保）の観点）

R２-３　**R２年度財政投融資等を活用し、15箇所約110kmを事業化**
舞鶴若狭自動車道の大飯高浜IC～小浜西IC間の約3.6kmが事業化

R３-３　**R２年度補正、R３年度財政投融資等を活用し、14箇所約86kmを事業化**

R４-３　**R３年度補正、R４年度財政投融資等を活用し、小浜西IC～小浜IC間の約4.3kmを事業化**
舞鶴若狭自動車道の小浜西IC～小浜IC間の約7.6kmが事業化

R５-５　**道路整備特別措置法及び独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構法の一部を改正する法律が成立**
高速道路の更新・進化（暫定２車線区間の４車線化を含む）のため、料金徴収期間を延長

R６-３　**料金徴収期間の延長による財源を活用し、11箇所約57kmを事業化**
今後の事業実施環境を踏まえるため、調査に着手する５箇所約30kmを準備調査箇所に選定
舞鶴若狭自動車道の三方五湖IC～若狭三方IC間の約1.6kmが準備調査箇所に選定

残りの区間については、財源の確保状況を踏まえ、順次事業化（10～15年での完成を目指す）

（参考：社会資本整備重点計画（閣議決定）R3.5.28）、第5次（R3.5.28）、第6次（R9.8.2）（国土形成計画（閣議決定）R3.8.6）

舞鶴若狭自動車道（近畿自動車道敦賀線）建設の歩み

昭和41年７月１日	国土開発幹線自動車道建設法で7,600kmの１ネットワーク策定（近畿自動車道敦賀線の前身である近畿自動車道舞鶴線の指定）
昭和45年６月18日	神戸～福知山間の基本計画決定
昭和47年６月30日	福知山～舞鶴間の基本計画決定
昭和48年10月19日	神戸～福知山間の整備計画決定
昭和52年９月28日	兵庫県篠山市（多紀郡丹南町）～福知山市間の路線発表
昭和53年11月21日	福知山～舞鶴間の整備計画決定および施行命令
昭和54年３月26日	兵庫県三木市（美嚢郡吉川町）～三田市間の路線発表
昭和60年12月14日	舞鶴舞鶴間道路整備促進期成同盟会発足
昭和61年４月22日	道路名称が「舞鶴自動車道」に決定
昭和62年３月18日	丹南篠山口IC～福知山IC間の供用開始
昭和62年６月30日	第４次全国総合開発計画（14,000kmの高規格幹線道路網）が打ち出される
昭和62年９月１日	近畿自動車道敦賀線が国土開発幹線自動車道に指定
昭和63年３月24日	吉川JCT～丹南篠山口間の供用開始
平成元年１月31日	舞鶴西～舞鶴東間の整備計画決定
平成元年２月27日	舞鶴～敦賀間の基本計画決定
平成２年４月26日	舞鶴西～舞鶴東間の施行命令
平成３年３月26日	福知山IC～舞鶴西IC間の供用開始
平成３年12月３日	舞鶴～大飯間（および取付道路として小浜市関津まで）の整備計画決定
平成５年11月19日	舞鶴～大飯間（および取付道路として小浜市関津まで）の施行命令
平成８年12月27日	大飯～敦賀間の整備計画決定
平成10年３月18日	舞鶴西IC～舞鶴東IC間の供用開始
平成10年４月８日	大飯～小浜間の施行命令
平成10年12月25日	小浜～敦賀間の施行命令
平成14年４月５日	道路名称を「舞鶴若狭自動車道」に変更
平成15年３月９日	舞鶴東IC～小浜IC間の供用開始
平成15年12月25日	第１回国土開発幹線自動車道建設会議において有料道路事業のさま線終了区間に選定
平成18年２月７日	第２回国土開発幹線自動車道建設会議を経て、２月10日に西日本・中日本の両高速道路株が整備する区間に国土交通大臣指定
平成18年３月31日	西日本・中日本高速道路株と日本高速道路保有債務返済機構との間で協定締結
平成23年７月16日	小浜西IC～小浜IC間の供用開始
平成24年４月17日	敦賀南スマートICの連結許可
平成25年６月11日	三方PAスマートICの連結許可
平成26年７月20日	舞鶴若狭自動車道 全線開通（全線開通）
平成29年３月25日	敦賀南スマートIC 開通
平成30年３月24日	三方五湖スマートIC 開通
平成30年11月３日	綾部PA～舞鶴西IC間 ４車線化完成
平成31年３月29日	舞鶴東IC～大飯高浜IC間 約4.1km 大飯高浜IC～小浜西IC間 約7.8km 付加車線設置事業許可
令和元年９月10日	舞鶴東IC～若狭上中IC 三方五湖スマートIC～若狭三方IC 安全・安心基本計画での４車線化優先整備区間選定
令和２年３月31日	大飯高浜IC～小浜西IC間 約3.6km ４車線化事業許可
令和３年３月26日	福知山IC～綾部IC間 ４車線化完成
令和４年３月30日	小浜西IC～小浜IC間 約7.6km ４車線化事業許可
令和６年３月27日	三方五湖スマートIC～若狭三方IC間 準備調査箇所選定

敦賀舞鶴間道路整備促進期成同盟会

［構成自治体］福井県、敦賀市、小浜市、美浜町、高浜町、おおい町、若狭町、京都府、舞鶴市
［問　合　せ］〒910-8580 福井市大手３-17-１ 福井県土木部高規格道路課
TEL (0776) 20-0475 FAX (0776) 20-0658 E-mail kokikakudo@pref.fukui.lg.jp

令和６年８月

スマートインターチェンジの概要

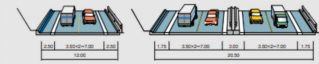
施設名	設置位置	接続形式	営業時間	出入方向	対象車種	開通	事業主体
敦賀南スマートIC	敦賀市	本線直結型	24時間	上下線両方向	ETC車載器搭載の全車種（車長12m以下）	平成29年３月25日	中日本高速道路（株）敦賀市
三方五湖スマートIC	三方上中郡若狭町	SA・PA接続型	24時間	上下線両方向	ETC車載器搭載の全車種（車長12m以下）	平成30年３月24日	中日本高速道路（株）若狭町

敦賀南スマートIC

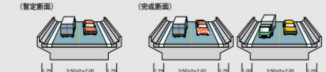
三方五湖スマートIC

標準断面図

A．土工部



B．橋梁部（延長50m以上の橋梁）



C．トンネル